

協働のまちづくりネットワークみどり環境Group  
「みよしグリーンサポート隊」活動シート No.149

- 1 日 時 令和6年9月29日(日曜日) 9:00~12:00  
2 活動場所 トラスト14号地(県有地)C地区  
3 集合場所 緑地公園前(三芳町運動運動公園グラウンド東側)  
4 活動目的 明るく安全な景観林に  
5 活動内容 枯れ枝収集、下草処理、林内清掃  
6 作業レベル 中級  
7 担当世話役 原  
8 道 具 ヘルメット、手袋、マスク、ノコギリ、熊手、紐、ごみ袋、救急箱  
9 荒天対応 急な雨、又は強風のときは、中断・中止とします  
10 トイレ着替 芝生公園又は弓道場トイレ

**タイムスケジュール**

- 8:30 受付  
8:50 世話役・関係者打ち合わせ  
9:00 集合  
9:05 開会、出欠確認、作業説明ほか  
ストレッチ  
9:15 作業開始(適宜休憩)  
11:30 作業終了・用具確認  
11:40 終了

**作業内容**

**①折れ枝や枯れ枝の収集**

・林内の折れ枝や枯れ枝を、太さ10cm未満で、1m以内の長さで集め、紐でしばって、西側の道路沿いのフェンス内側に置いてください。後日環境センターへ搬出します。  
・太さ10cm以上の枝は、環境センターでは処理できませんので、林内に積み置きしてください。

**②不法投棄物等の処理**

・不法投棄されたごみ拾いをお願いします。  
・ごみは「燃やすごみ」「空き缶」「ペットボトル」「不燃ごみ」に分別して、西側の道路沿いのフェンスの中に置いてください。

**次回活動**

日 時 令和6年10月20日(日)  
午前9時~正午頃まで  
場 所 トラスト14号地  
内 容 枯れ枝収集、林内整備

**ハチに注意!!**

**○蜂が凶暴になる時期**

働き蜂が増加し活発に活動するため、巣が大きくなっていく夏以降から秋にかけて被害が集中します。スズメバチ 7月~10月・アシナガバチ 8月~9月・ミツバチ 10月~11月 2月~3月(特に冬)、蜂の種類によっても危険な時期は多少異なります。

**○蜂の対策**

蜂が旋回飛行をしていたら、近くに巣がある可能性が高いので速やかにその場を離れる。大声を出したり、大きな身振り手振りをしない。黄色と黒の服を避けて、白っぽい服装をする。長袖、長ズボンを履いていると被害が少なくなる。また、山林の中などでは、香水や制汗剤、柔軟剤などの人工的な香りで蜂が興奮することもあります。なるべく無香料のものを使用するなど蜂に刺激を与えないようにしましょう。

**モミジとカエデの見分け方**

日本の秋を彩る紅葉の主役といえば、モミジとカエデ。よく似た独特な葉型をしていながら、名前のルーツはそれぞれ違う両者。その間には日本人ならではの豊かな感性も係る意外な秘密が隠されています。  
モミジの由来は「もみづ」。「もみづ」とは染料を植物から搾り取ること。紅葉で色づく様子が染料を思い起こさせることから「もみぢ」と呼ばれるようになったとされています。一方、カエデはカエルの手のような葉の形から「かえるで」。それがなまってカエデとなったとされています。  
葉の形で名前を分けるのも日本独自で英語では同じ「メープル」と呼びます。独特な葉の形は一説によると吹き付ける風で葉が痛まないように、風を逃がす形状であると言われています。いつもとちょっと違う視点で鑑賞してみると、秋を愛でる楽しみが広がるかもしれません。